

**AssetView**<sup>アセットビュー</sup><sup>®</sup>

## VISUAL IDENTITY GUIDE

AssetView 製品名・ロゴ・使用ガイドライン

2021.04.23

# 01 製品名

## 1. 「AssetView」のスペル

「AssetView」の製品名を使用する場合、「A」と「V」は大文字を使用します。全て小文字の表記は使用できません。

○正しい使用例

**AssetView**

× 誤った使用例

**Assetview assetview**

# 02 ロゴ カラー

原則としてIllustratorのデータからそのままコピー & ペーストして使用すれば崩れてしまうことはありません。

### ■ロゴマーク A - 商標マーク小

**AssetView**<sup>アセットビュー</sup>



・プロセスカラー K100%  
・RGB カラー R0 G0 B0 (#000000)

### ■ロゴマーク B - 商標マーク大

**AssetView**<sup>アセットビュー</sup>



・プロセスカラー K100%  
・RGB カラー R0 G0 B0 (#000000)

※ポスターなどの大型印刷物の場合、Bタイプを使用します。  
看板などの超大型の場合は、Bタイプを同批准で拡大し使用してください。

### ■ロゴマーク C - 商標マーク小

**AssetView**<sup>アセットビュー</sup>

### ■ロゴマーク D - 商標マーク大

**AssetView**<sup>アセットビュー</sup>

## 03 保護エリアと最小表示

ロゴを使用する際、原則として以下のように最小限の保護エリアを設け、この領域内には他のデザイン要素や文字などをできる限り表示しないように使用してください。



### ■最小使用サイズ

ロゴの視認性と可読性を確保するため、最小使用サイズ以下での表示はしないでください。  
ロゴデータの解像度が低い場合、及びモニター画面上での使用の場合はロゴタイプが判読可能かどうかを目安にしてください。  
(Faviconなど最小使用サイズ以下での使用が、避けられない場合は除く)

#### 印刷媒体



#### WEB・モバイル媒体



## 04 背景濃度と表示

背景 0 %		
25 %		
75 %		
100 %		

## 05 禁止事項

ロゴの変形や、他のシンボルやアイコン、グラフィックと組み合わせたの使用、ドロップシャドウ、縁をつけての使用はできません。  
また、縮小して使用する際には、ロゴを判読できる状態で表示してください。  
極端にロゴマークおよびロゴタイプの視認性が失われるようなデザインについては修正を依頼する場合がございます。

### ■ NG使用の例



変形しない



構成要素のバランスを変えない



指定色以外でカラーリングしない



他の要素を近づけすぎない



アウトライン表示しない



複雑な背景に表示しない



縁取りしない



不明瞭な表示をしない  
(背景として使用する場合を除く)